

主な投稿論文・口頭発表等

2003.12 2004.5

投稿論文

接着剤樹脂の分析技術

「接着の技術誌」, 23 (3) 12-17 (2003)

松岡康子 (大阪事業所)

微量・微小あるいは架橋等により硬化した接着剤の樹脂分析技術についてまとめた。主な手法として、簡便で高感度な手法である顕微FT-IR, 熱分解GC-MS法, 超臨界メタノール分解-GC-MS法を挙げて、各々について特長を述べ、種々の接着剤樹脂の解析事例により説明した。

誰にも聞けなかったHPLC Q&A「液クロの巻」初版, (2003) (筑波出版会)

西岡亮太 (大阪事業所)

本書は「液クロの巻」, 「液クロ龍の巻」に続くシリーズ第3段で、HPLC初心者向けに、基本事項や実務上で役に立つノウハウ等をQ&A形式で解説したものである。そのうち、著者は光学異性体分離やカラムに関する項目の一部を分担し、基本的内容をわかりやすく紹介した。

臭素系難燃剤の分析技術

「MATERIAL STAGE」, 4 (1) 79-84 (2004)

真鍋秀一朗, 今西克也 (愛媛事業所)

「地球の未来を守る」ため、自動車や家電製品に使用する化学物質を制限しようという活動が活性化してきている。いわゆるグリーン調達であるが、特に欧州での法制化を受けて臭素系難燃剤が、製造メーカーなどの注目を集めている。本論文では購読者がその分析技術の動向に興味深いと思われる臭素系難燃剤の前処理および測定技術を紹介した。

小型チャンパー法によるVOC評価と加熱加速試験法

「MATERIAL STAGE」, 3 (12) 53-59 (2004)

野中辰夫 (千葉事業所)

室内環境の化学物質による汚染が問題となり、その発生源となる建材等からの放散ガス評価が重要となっている。各種放散ガス評価方法の概要を説明すると共に、放散ガス発生挙動解析として放散ガス速度の推定方法を述べた。また、家具や家電などの製品からの放散ガス評価法や今後の規制動向などについても述べた。

粉塵爆発に対する静電気の危険性評価

「製剤と機械」, 第295号, 12-13 (2004)

近石一弘 (愛媛事業所)

粉体の静電気特性(体積抵抗率, 帯電電位, 帯電電荷量)の評価法と粉体取扱工程における帯電電荷量及び静電気による放電現象の粉塵爆発に対する危険性評価について解説した。

高速液体クロマトグラフ/質量分析法を用いたアルキルフェノールエトキシレート及び関連物質の定量

「水環境学会誌」, 27 (1) 41-46 (2004)

吉田寧子, 村上雅志, 藤本英治, 竹田菊男* (環境技術センター, *千葉事業所)

アルキルフェノールエトキシレートは非イオン系界面活性剤として広く使用されており、その一部は環境中で分解し、内分泌攪乱化学物質とされるノニルフェノールを生成する。高速液体クロマトグラフ/質量分析法を用いた本法では、対象物質及びその関連物質に対して誘導体化することなく簡便に定量を行うことが可能であった。

口頭発表等

アジア地域におけるヒト血液中のパーフルオロオクタンサルホン酸 (PFOS) 関連物質

木村 義孝*1, 村上 雅志*1, 藤本 英治*1, 梶原 夏子*2, Annamalai Subramanian*2, Pham Hung Viet*3, In Monirith*4, Touch Seang Tana*4, J. Zheng*5, P.K.S. Lam*5, 長山 淳哉*6, 田辺 信介*2 (*1環境技術センター, *2愛媛大学沿岸環境科学研究センター, *3Hanoi University of Science, *4カンボジア内閣官房, *5City University of Hong Kong, *6九州大学)

第6回環境ホルモン学会研究発表会 (仙台国際センター) 2003年12月2日

Determination of alkyl phenols in indoor air by filter-sampling: part 2 study on application of liquid chromatography/electrochemical detection

長谷川あゆみ, 村上雅志, 藤本英治, 竹田菊男* (環境技術センター, *千葉事業所) 第6回環境ホルモン学会研究発表会 (仙台国際センター) 2003年12月2日

種々の鯨類におけるトキサフェン及びマイレックスの汚染実態調査

今西克也, 川上 学, 島田あずさ, 木村義孝, 近石一弘, 梶原夏子*, 田辺信介* (愛媛事業所, *愛媛大学) 第6回環境ホルモン学会研究発表会 (仙台国際センター) 2003年12月2日

シックハウスの今

室内空気汚染測定法の現状と学会からの提案 長谷川あゆみ (環境技術センター) 平成15年度室内環境学会総会 (北とびあ 東京) 2003年12月18日

新規アルデヒドサンブラー (TFBAP) の開発

北坂和也, 杉原輝一, 播本孝史*1, 関根嘉香*2, 君津千栄*2 (大阪事業所, *1大阪営業所, *2東海大学) 平成15年度室内環境学会総会 (北とびあ 東京) 2003年12月18日

室内空気中のフタル酸エステル類の調査 その2

長谷川あゆみ*1, 竹田菊男*2, 藤本英治*1, 村上雅志*1, 池田耕一*3, 塩津弥佳*3, (*1環境技術センター, *2千葉事業所, *3国立保健医療科学院) 平成15年度室内環境学会総会 (北とびあ 東京) 2003年12月19日

化学汚染物質と計測技術の新展開

竹田菊男 (千葉事業所) 日本エアロゾル学会主催シンポジウム (東京工業大学) 2004年1月29日

ホストゲスト型キラル固定相の特長と分離性能評価

西岡亮太 (大阪事業所) 第9回LCテクノプラザ (東京理科大学) 2004年2月2日

Determination of total phosphorus in clean room air and on silicon wafer surface

行嶋史郎, 高野秀平, 藍原弘行, 渡邊 悟, 今井 眞, 竹田菊男, 藤本武利* (千葉事業所, *客員研究員) SPWCC (サンタクララ・米国) 2004年2月11日

ケミカルフィルターの性能試験方法

竹田菊男 (千葉事業所) 工業技術会セミナー (JCIIビル 東京) 2004年2月17日

システム適合性試験における許容値の具体的設定法のポイント

畑田幸栄 (大阪事業所) (株) 技術情報協会主催セミナー (東京 蒲田) 2004年2月27日

キラル擬18-クラウン-6エーテルをセクターとする化学結合型キラル固定相の合成と評価

廣瀬敬治, 金永 珠, 中村 崇, 戸部義人, 西岡亮太*, 上重哲郎* (大阪大学, *大阪事業所) 第20回機能性ホストゲスト化学研究会 (大阪大学) 2004年3月25日

表面分析手法によるCu-CMP工程の総合的評価

~ TOF-SIMSによる評価を中心に ~ 古田倫明 (筑波事業所) 第51回応用物理学関係連合講演会 (東京工科大学) 2004年3月28日

実測データに基づく室内空気中フタル酸エステル濃度の室内温度との相関

長谷川あゆみ, 村上雅志, 藤本英治, 竹田菊男, 藤本武利* (千葉事業所, *客員研究員) 第22回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究会 (早稲田国際会議場) 2004年4月13日

燃焼-API-MS法によるウェーハ表面の総有機物汚染評価法の開発

野中辰夫, 白根頭一, 占部太一郎, 大橋一俊, 竹田菊男, 藤本武利* (千葉事業所, *客員研究員) 第22回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究会 (早稲田国際会議場) 2004年4月13日

LC-MSを用いたクリーンルーム中汚染物質の評価

平 敏和, 百地加奈, 藤井博史, 村上高行, 今井 眞, 竹田菊男, 藤本武利* (千葉事業所, *客員研究員) 第22回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究会 (早稲田国際会議場) 2004年4月13日

セミラージチャンパーでの各種製品からの放散ガス評価

大川典子, 野中辰夫, 樋口純一, 林 奈美, 大橋一俊, 竹田菊男, 藤本武利* (千葉事業所, *客員研究員) 第22回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究会 (早稲田国際会議場) 2004年4月14日

分子状汚染物質の熱的挙動

藤本武利, 野中辰夫*, 長谷川幹男*, 今井 眞*, 竹田菊男* (客員研究員, *千葉事業所) 第22回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究会 (早稲田国際会議場) 2004年4月14日

適合性書面調査に対応した「分析法バリデーション」の計画・実施とデータのまとめ方

畑田幸栄 (大阪事業所) (株) 技術情報協会主催セミナー (東京 蒲田) 2004年4月19日

酸素循環燃焼方式による農林水産物および食品試料の前窒素・全炭素同時分析

松本孝春, 工藤和広, 中村勝雄, 松井精司, 伊藤匡正 (大阪事業所) 有機微量分析懇談会合同シンポジウム (名城大学) 2004年5月7日